情報 BOX5R3 から情報 BOX6 への移行手順

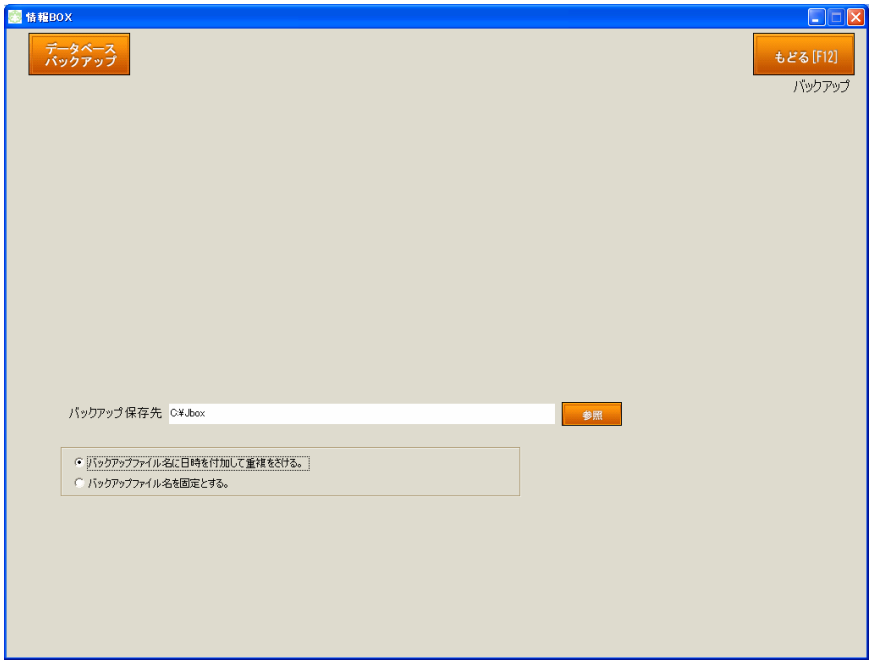
情報 BOX5 の設定確認

「利用者管理」「利用者グループ貸出設定」で図書の貸出日数、点数などを確認しておいてください。
この項目は移行できないため、6 で設定しなおすことになります
(図書以外のメディア、新着の設定は 6 には存在しないため確認の必要はありません)

同様に「装備処理」「蔵書引当更新」で「NDC 変換指定」の内容も確認しておいて下さい

情報 BOX5 でバックアップを取る

「システム管理」「データバックアップ」で現時点のバックアップを作成します
このとき、バックアップは出来るだけ別メディアか最低でも jbox 以外のフォルダに取ってください。



終わったら情報 BOX を終了します

情報 BOX5 をアンインストール

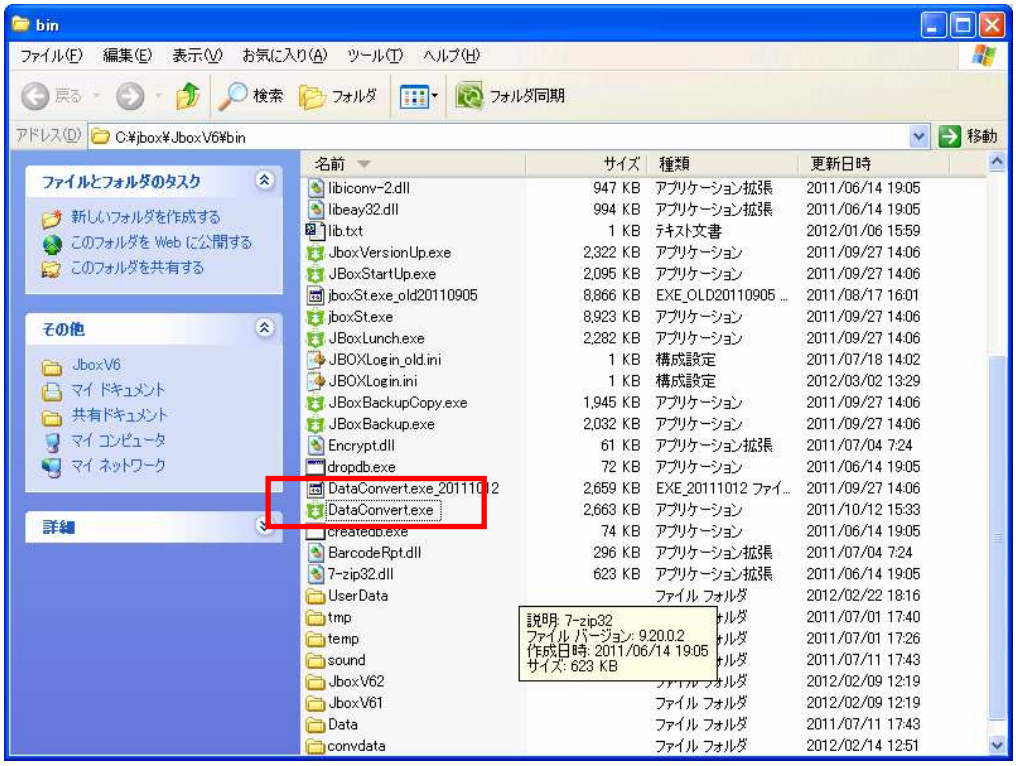
「コントロールパネル」の「プログラムの追加と削除」(OS によって「プログラムと機能」など名称は変わります)で「情報 BOXV5R2」と「Microsoft SQL Server Desktop Engine」をアンインストールします。完了したら再起動します。

情報 BOX6 をインストール

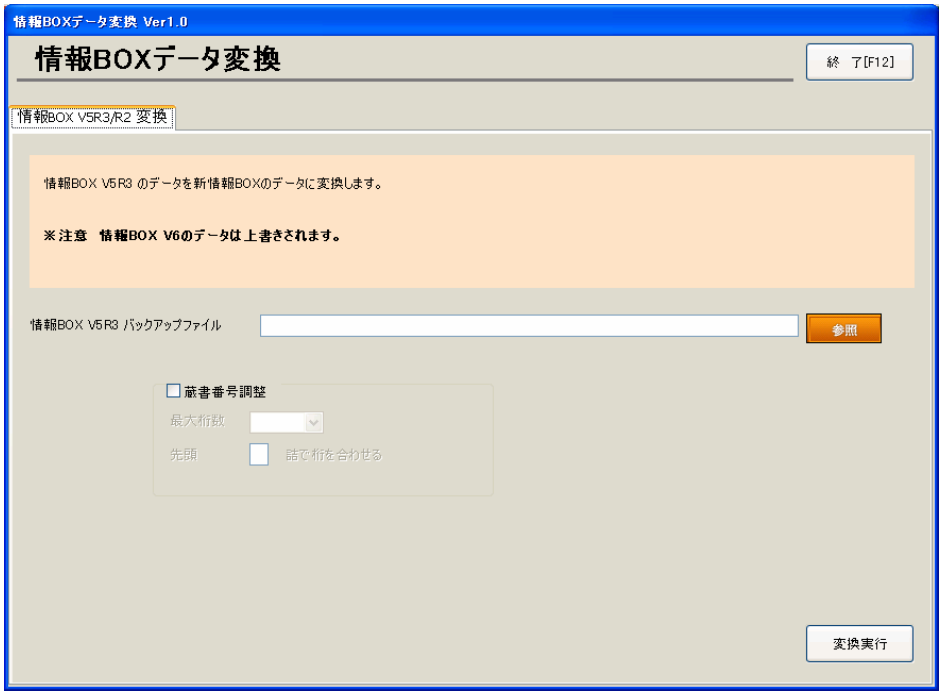
これは別途マニュアルにしたがって行ってください

データコンバートを実行する

情報 BOX をインストールしたフォルダの「JboxV6」の「bin」の中にある「DataConvert」を実行します。



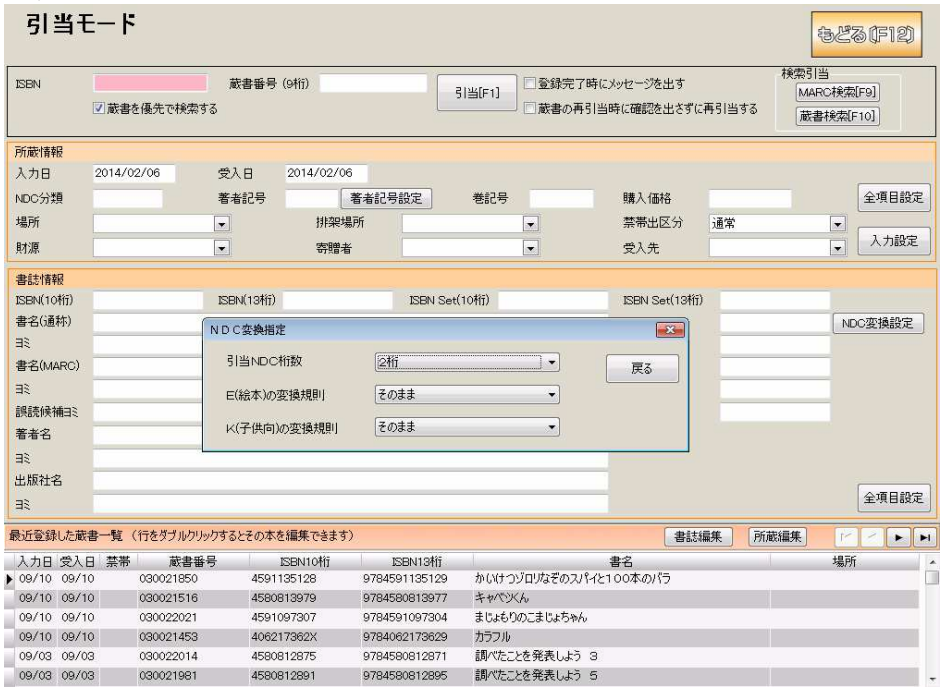
起動した画面で「参照」を押して最初にとったバックアップファイルを選択し「変換実行」を押します。



情報 BOX6 の初期設定を行う

先のデータコンバートで学校名などの基本的なデータは入りますが、貸出設定はやり直す必要があるため、「利用者管理」「利用者グループ貸出設定」を開き貸出冊数、日数などを修正します。

「装備処理」「蔵書引当更新」の「NDC 変換設定」も確認した内容にあわせます。



移行設定としてはこれで完了ですが、ネットワーク環境が変わっている場合「システム管理」「ネットワーク設定」で「通信テスト」が通るか確認下さい。